

国立大学法人 岐阜大学 体育館



所在地：岐阜県岐阜市柳戸1番1
敷地面積：柳戸地区/本部地区/520,826㎡
医学部地区/124,337㎡ 計645,163㎡
建築面積：体育館/2,322㎡ 第二体育館/806㎡
武道館/1,127㎡
延床面積：体育館/2,334㎡ 第二体育館/636㎡
武道館/733㎡
構造規模：体育館・第二体育館・武道館ともRS造1階建
施工主：国立大学法人 岐阜大学
設計：株式会社山田建築事務所
施工：株式会社東光電工社
更新完了：平成26年3月

S266

5学部(教育学部・地域科学部・医学部・工学部・応用生物科学部)、5研究科、3独立研究科を有する岐阜県唯一の国立大学。今般、体育館において天井等落下防止対策に伴う照明改修を行い、LED高天井器具が採用されました。

多角的な教育力・研究力により、地域の諸課題に取り組む存在感のある大学として地域社会の活性化に貢献

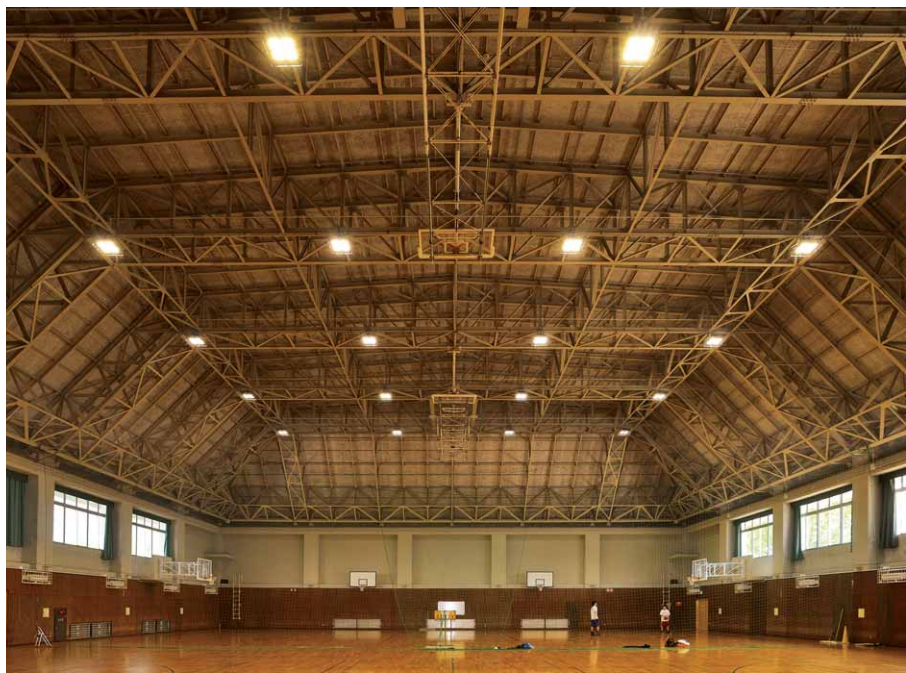
「地域に根差し、学び、究め、貢献する」を理念に掲げた国立大学法人岐阜大学。岐阜県における総合的な高等教育の中心として一層の機能強化が進行しており、豊かな教養と専門的知識・技能に加え、自立性と国際性を備えた高度な専門職業人を幅広い分野で養成し、これまで社会に多数輩出してきています。

最近では、文部科学省の「地(知)拠点整備事業」獲得、南アジア・コンソーシアム結成、「金型人材育成事業」、「救急救命ネットワーク構築事業」など、地域活動から国際活動まで全国のモデルとなる大きな実績をあげています。

地震などの万が一を配慮して落下防止付LED高天井器具を採用。省エネしながら、快適なスポーツ環境を確保

校内にある数多くの建物の内、部活動や交流の場となる体育館は、バスケットボールやバレーボールを中心とする第一体育館、卓球、バドミントンを中心とする第二体育館、それに武道館が配置されています。第一体育館(天井高12m)および第二体育館(天井高10m)は、既存では1kW形メタルハイドランプ器具を使用していましたが、耐震改修が行われるとともに、照明の省エネ改修も実施され、省エネ性能に優れた1kW形LED高天井器具(平均消費電力365.6W)を既存と同位置に採用。地震などの万を一を配慮し、落下防止ワイヤを装備して安全性を高めています。しかも改修前と同等以上の明るさを確保しながら年間消費電力約66%削減すると同時に、60,000時間の長寿命光源により作業の困難な高天井でのメンテナンスコストを軽減しています。また、HIDランプ器具と違って、瞬時点灯・瞬時再点灯が可能なため、こまめな点灯・消灯によるさらなる省エネが図れます。

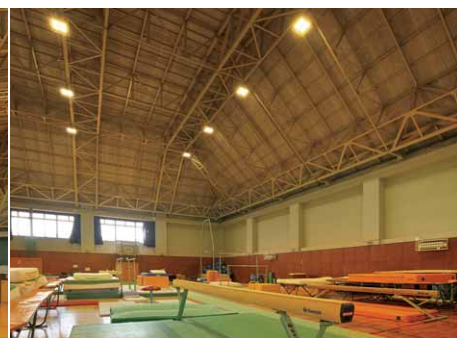
武道館の照明は、既存ではFL40W×2灯用器具(84台)を使用していましたが、更新では400Wメタルハイドランプ器具相当の400W形LED高天井器具(平均消費電力183W)27台を均等配置し、上下・左右の俊敏な動きを明るく見やすい視環境としています。



1kW形LED高天井器具に更新された体育館。既存と同位置に同台数を設置し、同等の明るさで大幅な省エネを実現



体育館を側面から望むLED高天井器具



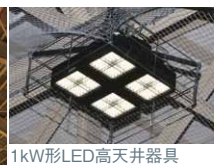
LED高天井器具に更新した体育館の様子



武道館に採用された400W形LED高天井器具



更新した第二体育館の1kW形LED高天井器具の様子



1kW形LED高天井器具



400W形LED高天井器具

主な納入器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
第一体育館	1kWメタルハイドランプ相当LED高天井器具	LEDJ-40041N-DJ2+LEDX-20056G+LEDX-40052G	34	LED 平均消費電力:365.6W
第二体育館	400Wメタルハイドランプ相当LED高天井器具	LEDJ-20022N-DJ2+LEDX-20056G+LEDX-40053W	27	LED 平均消費電力:183W